外へ売り込み、 ら復興に向けて行動してきました。 くの関係者の協力をいただきなが なりました。 かし げて から を増やしていきたいと考えて 今 - 度も であり、 後も1つひとつ着実にやり ながらまだまだ道半ばであ 人口減少の進む本市にとっ いきたいと考えています。 チの賑わいづくり」も大き 復 興元年と位置づ ŀλ ょ 約1年 関係人口や交流人本市の魅力を国内 よ残 前 ĺ 豪雨災 ヵ月と

だけであり、これからあらゆるシー

トラインに立ったことを意味する

しかしながら、これはまだスター

ンでこれらを活用し、

オール宇和

でいきたいと考えています。 島体制で本市を積極的に売り込



のある皆さんと、

ワークショ

ップ わり

身者や宇和島と何らかの関

などを通じて本市の魅力などを議

論してきました。

コピーであり、

ロゴマー

- クの最

そこで生まれたのがこの

キ

ヤ

とより、

都会で生活している本市

コロ」も含めて、市民の皆さんはも

ャッチコピー「ココロまじわうト

あたっては、

先立って発表した

ゴマークを発表しました。

制作

そのような中、

1月末に本

市

※詳しくは、広報P3~5をご覧ください。

幅広い からの選考も皆さんに決めていた終3案でした。そして、その3案 だきたいと、子どもから大人まで 定に至りました。 世代に協力していただき決





## ひな豆

女の子の成長を祝うひな祭りのお菓子「ひな豆」。 南予地域の桃の節句(ひな祭り)は月遅れの4月に 行われ、この祭りに欠かせないのが「ひな豆」です。 3月ごろからひな豆づくりが行われます。カラフ ルなあられにピーナッツやしょうが汁、青のりな どを加え、水あめなどで固めて作ります。手で軽 く握ったり、平たく延ばして切るなど、形は地域 や家庭によってさまざまです。



ひな人形特別展「紡がれし雛の習び - 京都、老舗人形司の技と美 - 」

【と き】3月22日(日)まで

【ところ】伊達博物館

容】宇和島伊達家ゆかりのひな人形や、京都 老舗丸平大木人形店作の人形などを展示します。

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

【料 金】大人500円、65歳以上·大学·高校生400円、 中学生以下無料(団体・障がい者割引もあります)

【問合先】伊達博物館☎22 - 7776 🖼 22 - 7819

3月15日(日) 午後1時から は、市食生活改善推進協議 会によるひな豆のプレゼン (数量限定)もあります。